

体を動かすことは楽しい

子どもいきいき運動教室

第1回子どもいきいき運動教室が5月14日、中央公民館講堂で行われ、小学生を対象に22人の子どもたちが体を動かして汗を流しました。

この教室は、学校週5日制を受け、子どもたちの健全育成の場にするのが目的。桐生かもしかスポーツクラブの安野さんと加藤さんが講師を務め、毎月第2土曜日に実施しています。
小学生は、ストレッチ体操や様々な運動に取り組み元気いっぱいに動き回りました。



水の大切さ学ぶ

南大島浄水場見学

東小学校4年生の児童が5月10日、授業の一環で南大島浄水場を見学しました。

児童たちはポンプ棟や濾過池施設などを見学後、高さ30mの配水塔に登り、周辺の景色を楽しみました。また、担当職員に暮らしをささえる水について様々な質問をするなど熱心に学びました。
児童からの質問で、「1日どのくらいの水の量を使いますか」「10トンのダンプカー約520台です」と言う回答に驚きを見せていました。



生きがい発掘の場

カラオケ大会

第7回明和町老人福祉センターカラオケ大会が5月19日、老人福祉センター集会所で開かれ、老人クラブ会員である40人の出演者は、会場に集まった242人の観客の声援を受けながら、自慢のものを披露しました。

この大会は、「心の通う」福祉のまちづくり“を行うことを目的に毎年行われています。
今回の優勝は、川俣の石崎弘二さん、準優勝は大輪の大牧豊さん、3位は新里の吉田修一さんでした。



左から大牧さん、石崎さん、吉田さん